

科目	人間学	開講時期 履修方法	1年前期 必修、人間の基礎
担当者	中島 航	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>「人間学」は、御命日勤行と座談で構成され、「本学の願い」に触れることを通して人間を学ぶ。 御命日勤行の主な内容は、勤行・仏教讃歌・感話・講話。 感話は学生・教職員が行い、講話は教科書をもとに担当教員が行う。いずれもテーマは「私のままで輝ける」（本学のテーマ）。 座談は、御命日勤行での講話・感話を聞いて、自分自身が感じたこと、考えたことを少人数のクラスで語り合い、聞き合う。</p> <p>本授業は、基礎科目の学習成果（6）に対応する。</p>		
到達目標	<p>「本学の願い」に触れ、人間としてどう生きるのか尋ねることができるようになる。 講話や感話から他者の意見を聞き、自分自身の考えを表現できるようになる。</p> <p>本授業によって、基礎科目の学習成果（6）を得ることができる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>「人間学」を通して感じたこと、考えたことを「人間学ノート」に記述する。 「人間学」への取り組み姿勢（聞く、書く、語る）を受講態度の評価とする。</p>		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	「本学の願い」に学ぶ1 御命日勤行（4月20日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
2.	「本学の願い」に学ぶ1 座談（4月20日4限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
3.	「本学の願い」に学ぶ2 御命日勤行（5月18日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
4.	「本学の願い」に学ぶ2 座談（5月18日4限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
5.	「本学の願い」に学ぶ3 御命日勤行（6月22日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
6.	「本学の願い」に学ぶ3 座談（6月22日4限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
7.	「本学の願い」に学ぶ4 御命日勤行（7月20日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
8.	「本学の願い」に学ぶ4 座談（7月20日3限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	『釈尊 生涯と教え』（東本願寺出版）・「人間学ノート」		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（20％）・「人間学ノート」提出（80％） 提出された「人間学ノート」にコメントし、フィードバックする。		
特記すべき事項	各授業において、予習30分、復習30分を行う。		
質問・相談等の受付			

科目	人間学	開講時期 履修方法	1年後期 必修、人間の基礎
担当者	中島 航	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>「人間学」は、御命日勤行と座談で構成され、「本学の願い」に触れることを通して人間を学ぶ。 御命日勤行の主な内容は、勤行・仏教讃歌・感話・講話。 感話は学生・教職員が行い、講話は教科書をもとに担当教員が行う。いずれもテーマは「私のままで輝ける」（本学のテーマ）。 座談は、御命日勤行での講話・感話を聞いて、自分自身が感じたこと、考えたことを少人数のクラスで語り合い、聞き合う。</p> <p>本授業は、基礎科目の学習成果（6）に対応する。</p>		
到達目標	<p>「本学の願い」に触れ、人間としてどう生きるのか尋ねることができるようになる。 講話や感話から他者の意見を聞き、自分自身の考えを表現できるようになる。</p> <p>本授業によって、基礎科目の学習成果（6）を得ることができる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>「人間学」を通して感じたこと、考えたことを「人間学ノート」に記述する。 「人間学」への取り組み姿勢（聞く、書く、語る）を受講態度の評価とする。</p>		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	「本学の願い」に学ぶ5 御命日勤行（10月5日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
2.	「本学の願い」に学ぶ5 座談（10月5日4限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
3.	「本学の願い」に学ぶ6 御命日勤行（11月2日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
4.	「本学の願い」に学ぶ6 座談（11月2日4限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
5.	「本学の願い」に学ぶ7 御命日勤行（12月7日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
6.	「本学の願い」に学ぶ7 座談（12月7日4限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
7.	「本学の願い」に学ぶ8 御命日勤行（1月11日3限目）	予習：教科書を読む 復習：御命日勤行を振り返る	
8.	「本学の願い」に学ぶ8 座談（1月11日3限目）	予習：教科書を読む 復習：座談を振り返る	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	『親鸞生涯と教え』（東本願寺出版）・「人間学ノート」		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（20％）・「人間学ノート」提出（80％） 提出された「人間学ノート」にコメントし、フィードバックする。		
特記すべき事項	各授業において、予習30分、復習30分を行う。		
質問・相談等の受付			

科目	自己との出会い	開講時期 履修方法	1年前期 必修、人間の基礎
担当者	中島 航	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<p>学科混合の少人数クラスで、感話と座談を中心とした授業を行う。感話と座談、そして、感想文を書くことを通じて自分自身について学ぶ。</p> <p>本授業は、基礎科目の学習成果(7)に対応する。</p>		
到達目標	<p>日常の身近なことについての対話を通して、自己(自分)とは何か、人間とは何かを考え、表現することができるようになる。</p> <p>本授業によって、基礎科目の学習成果(7)を得ることができる。</p>		
学習成果の評価基準	授業内課題、感想文提出への取り組みを「受講態度」「授業内課題」の評価とする。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	「自己との出会い」とは何を学ぶ時間かを確認 授業概要の確認	予習:「授業要覧」を読む 復習:疑問点の確認	
2.	「自己との出会い」とは何を学ぶ時間かを確認 全体講義	予習:「授業要覧」と教科書を読む 復習:疑問点の確認	
3.	自己紹介をする	予習:教科書を読む 復習:疑問点の確認	
4.	自己紹介をする	予習:教科書を読む 復習:疑問点の確認	
5.	他己紹介をする	予習:教科書を読む 復習:疑問点の確認	
6.	他己紹介をする	予習:教科書を読む 復習:疑問点の確認	
7.	感話をする	予習:感話を考える 復習:疑問点の確認	
8.	「ありがとう」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
9.	「生まれた事実」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
10.	「生まれた事実」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
11.	「人間」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
12.	「悩み」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
13.	「欲望」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
14.	「自己との出会い」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
15.	「自己との出会い」について考える	予習:教科書を読む、発表準備 復習:疑問点の確認	
教科書	『親鸞 生涯と教え』		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度(40%) 授業内課題(30%) 定期試験(30%)		
特記すべき事項	各授業において、予習30分、復習30分を行う。		
質問・相談等の受付			

科目	人権論	開講時期 履修方法	1年前期 必修、人間の基礎
担当者	牛島修彦・松本 慈	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	人権の概念や確立の歴史について学び理解する。 同和問題をはじめとする現代の様々な人権問題について学び理解する。 身の回りにある偏見や差別について振り返り、差別をなくす当事者としての認識を深める。		
到達目標	「人としての生き方」という視点から、人権に概念や同和問題をはじめとする様々な人権問題についての科学的認識を深め、人権が大切にされる社会をめざす意志と実践力をめざす。		
学習成果の 評価基準	豊かな感性を身に付け、表現することができる（表現力）。社会における人権課題を知り、問題解決を図る（判断力）。子どもの生活を知り、支援のあり方を理解する（知識）。特別な支援を必要とする子どもに寄り添うための知識・技能を身に付ける（知識・技能）。子どもの自由な表現を受けとめる感性を磨く（多様性）子どもが地域社会で豊かに暮らせる力を身に付けるために支援する（協働性）		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション・人権とは何かについて考える。	担当：牛島、松本	
2.	社会における人権侵害の状況について知る。	担当：牛島、松本	
3.	身近な生活の中に見られる固定観念・偏見・差別について考える。	担当：牛島、松本	
4.	格差社会における、子どもを取り巻く状況について知る。	担当：牛島、松本	
5.	子どもの権利と福祉（子どもの権利条約をふまえて）について知る。	担当：牛島、松本	
6.	異文化理解（ヘイトスピーチ対策法をふまえて）について理解する。	担当：松本、牛島	
7.	障がい者問題（障害者差別解消法をふまえて）について理解する。	担当：牛島、松本	
8.	性の多様性について考える。	担当：松本、牛島	
9.	水俣病について考える（GTを迎え）。	担当：松本、牛島	
10.	被差別部落の歴史について知る。	担当：松本、牛島	
11.	被差別部落の実態について知る。	担当：松本、牛島	
12.	被差別部落の実態について知る。	担当：松本、牛島	
13.	同和問題の解消に向けて（部落差別解消推進法をふまえて）	担当：松本、牛島	
14.	様々な人権問題について考えをまとめる（ミニ論文の作成）	担当：牛島、松本	
15.	ミニ論文の発表	担当：牛島、松本	
教科書	特になし。		
参考書	人権教育・啓発に関する様々な書籍・資料・調査報告書、部落差別はじめ様々な人権問題についての書籍等。		
学習成果の 評価方法	受講態度（10%） 授業内発表（15%） 授業内課題（25%） 定期試験（50%）		
特記すべき 事項	特になし。		
質問・相談 の受付	特になし。		

科目	人権論	開講時期 履修方法	1年前期 必修、人間の基礎
担当者	横田亮雄・組坂幸喜	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	人権の概念や確立の歴史について学び理解する。部落差別をはじめとする現代社会に渦巻く様々な人権問題について学び理解する。		
到達目標	「人としての生き方」という視点から、人権の概念や様々な人権問題についての科学的認識と感性を深めるとともに、人権確立社会を目指す意思や実践力を身につける。		
学習成果の評価基準	人権の概念について科学的認識に基づく理解ができており、実生活において人権を尊重する言動が実践できる。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション・人権課題の学習計画と方法について	復習；受講態度を確認し、次時の課題について調べる	
2.	「人権」という言葉の基礎的歴史と人権侵害の実態について	予習；人権侵害について調べる 復習；人権の内容をまとめる	
3.	生活の中に見られる具体的な人権と憲法について	予習；日本国憲法を読み通す 復習；人権にかかわる条文をまとめる	
4.	様々な人権問題について	予習；人権問題を調べる 復習；人権問題を整理しレポートする	
5.	国内の人権課題の現状について1	予習；障害者差別解消法について調べる 復習；障害者の抱える課題を整理	
6.	国内の人権課題の現状について2	予習；「同和」について調べる 復習；部落差別の課題をまとめる	
7.	国内の人権課題の現状について3	予習；病気による差別を調べる 復習；水俣病とコロナ感染の共通点を整理する	
8.	国内の人権課題の現状について4	予習；ヘイトスピーチ解消法について調べる 復習；他文化差別の問題をまとめる	
9.	国内の人権問題の現状について5	予習；LGBTQについて調べる 復習；性差別の課題をまとめる	
10.	グローバルな視点での人権問題について	予習；海外での人権問題を調べる 復習；インクルーシブについてまとめる	
11.	インターネットなどでの人権問題について	予習；ネット上の人権侵害を調べる 復習；SNSの発信についてまとめる	
12.	実生活上の人権問題について	予習；身近にあった事件をまとめる 復習；家族の人権についてまとめる	
13.	人権確立に向けたスキルアップについて1	予習；差別への対応を調べる 復習；差別の原因をまとめる	
14.	人権確立に向けたスキルアップについて2	予習；差別に直面した時の行動を考える 復習；差別をなくすための自身の	
15.	人権問題についての個人発表と交流	予習；講義を通しての気づきをレポートする 復習；他人に人権を説明する方法	
教科書	人権教育・啓発に関する様々な書籍・資料(映像や音声を含む)・報告書等		
参考書	日本国憲法、障害者差別解消推進法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法等		
学習成果の評価方法	受講態度(30%) 授業内課題(10%) 定期試験(30%) 授業内発表(30%)		
特記すべき事項	予習・復習ともに1時間を要する内容の課題を提示する。またレポートについては2時間程度を要するものとする。担当者は、中学校において22年間教師の経験あり、真宗大谷派九州教区解放運動推進協議会会長を務めている。		
質問・相談等の受付	講義中、随時質問を受け、その都度回答する。講義後の質問については、次時に文書で回答する。相談については、講義後に対応する。講義後の日でも相談があれば、学生支援課を通じて対応する。		

科目	親鸞入門	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	11月24日(木)~26日(土)の2泊3日の日程で、京都東本願寺の報恩講に奉仕団として参拝する。東本願寺の同朋会館に宿泊し、法要参拝・講義・座談などを行うことによって、親鸞の生涯と教えを学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(7)に対応する。		
到達目標	関係性の中で生きる汎用的な能力・態度・共感力を身につけている。(多様性) 自分自身の生き方を認め、積極的に社会に関わるうとする力を身につけている。(主体性) 他者の生き方に共感し、協力しながら社会を作り上げていく力を身につけている。(協働性) 報恩講奉仕団に参加し、親鸞の生涯と教えが理解できるようになる。		
学習成果の評価基準	報恩講奉仕団への積極的な参加を「受講態度」の評価とする。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	授業概要	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
2.	11月24日(木) オリエンテーション	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
3.	講義	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
4.	座談	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
5.	11月25日(金) 晨朝勤行参拝	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
6.	法要参拝	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
7.	法要参拝	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
8.	清掃奉仕	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
9.	夕事勤行参拝	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
10.	講義	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
11.	座談	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
12.	11月26日(土) 晨朝勤行参拝	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
13.	諸殿拝観	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
14.	座談	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
15.	レポート作成	予習:『親鸞 生涯と教え』を読む。 復習:授業の内容を振り返る。	
教科書	『親鸞 生涯と教え』		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度(70%)レポート(30%)		
特記すべき事項	各授業において、予習30分、復習30分。		
質問・相談等の受付			

科目	キャリアデザイン	開講時期 履修方法	1年前期 必修、社会の基礎
担当者	梅野智美	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<p>「自分を知る」  1) 「学生生活を始める」では、大学生としての基本的知識、ルールについて学ぶ。  2) 「自分を知る」では、自己理解、他者理解を通し、就職設計の前提として「大学生」として2年間の大学生活をプランニングする。  3) 「社会を知る」では、外部講師を招き、社会人としてのマナーを身に付けることを学ぶ。  本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	<p>毎授業冒頭に、社説等を視写し、書く力を習得する。  毎授業の理解度を図るため、振り返りを書き評価対象とする。  ペアワーク、グループワークを通し、他者と共に課題を解決する協働力ができるようになる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>到達目標に明示している書く力や振り返りのレポートを書き、他者と共に課題を解決する協働力などができる事などを評価とする。</p>		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	キャリアデザインとは何か、なぜ必要なのか。マイロードマップの説明、社会人基礎力、自己分析について		
2.	メンタルヘルス・ストレスコントロール、大学生活を始めるにあたって、九州大谷の学生支援概要説明	シラバスを熟読すること	
3.	九州大谷短大のことを知る、自己紹介シート作成(長所と短所を知る)、「大谷とは」「九州大谷の意義(学科構成)	講義の内容を振り返ること	
4.	学生生活を始めるにあたり	講義の内容を振り返ること	
5.	文章力を身につける(レポート作成)	講義の内容を振り返ること	
6.	自分のストーリーを書く(自分史)	講義の内容を振り返ること	
7.	キャリアプラン(人生設計)	講義の内容を振り返ること	
8.	他者を知る(ペアワーク) 自分の正義と他者の正義 「共に」とは何か	講義の内容を振り返ること	
9.	「製品作りゲーム」問題を発見し、解決方法を考える	グループワークを振り返ること	
10.	編入について	グループワークを振り返ること	
11.	情報モラル・SNSによるトラブルについて(社会人としてやっていいこと、悪いこと)	講義の内容を振り返ること	
12.	身だしなみのマナー、人は見た目が重要か	講義の内容を振り返ること	
13.	社会人としてのマナー(電話対応・郵便について)	講義の内容を振り返ること	
14.	社会人としてのマナー(内定のお礼状・履歴書添え状)	講義の内容を振り返ること	
15.	マイロードマップ作成	講義の内容を振り返ること	
教科書	『就職活動ハンドブック』ディスコ編/ディスコ出版		
参考書			
学習成果の評価方法	受講振り返り(45%) 授業態度(15%) その他【課題レポート】(40%)		
特記すべき事項	学生の主体的な参加が求められる講義です。講師紹介と講義のお礼の言葉は学生が担当します。予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科目	キャリアデザイン	開講時期 履修方法	1年後期 必修、社会の基礎
担当者	梅野智美	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<p>「社会と出会う」  1) 「社会人に学ぶ」では、外部講師をお招きし、仕事・職業観・人生経験等について話をしてもらい、質疑応答の時間を設ける。勇気をもって質問するだけでなく、質問時の態度や表現の仕方を学ぶ。  2) 「社会に出る」では、社会のルールや知識を学びグループワークを行うことで学びを深める。  本授業は基礎科目の学習成果(4)に対応する。</p>		
到達目標	<p>毎授業冒頭に、社説等を視写し、書く力を習得する。  毎授業の理解度を図るため、レポートを課し評価対象とする。  グループワークを通し、他者と協働し課題を解決する力を身につけることができる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>到達目標に明示している書く力やレポートを課し、グループワークを通じ他者と共に課題を解決する協働力などを評価とする。</p>		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	マイロードマップの確認		
2.	働くということ 適性検査を受けてみよう		
3.	公務員として生きる 市役所職員を目指した理由	講義の内容を振り返ること	
4.	地域を支える生き方 人との出会い、つながりで地元を活性化	講義の内容を振り返ること	
5.	個人事業主という生き方 挫折から学んだこと	講義の内容を振り返ること	
6.	業界研究(企業各社・保育所などの職業観・職場を知る)	講義の内容を振り返ること	
7.	人間関係や就職活動における心のバランスを保つ	講義の内容を振り返ること	
8.	就職活動方法 いよいよ始まる就職活動、まずやるべきこととは	講義の内容を振り返ること	
9.	履歴書(志望動機)	講義の内容を振り返ること	
10.	社会のルール お金の使い方、お金の動きを知る	講義の内容を振り返ること	
11.	税金のしくみ	講義の内容を振り返ること	
12.	消費者トラブル	講義の内容を振り返ること	
13.	社会のルール 労働法則を学ぶ	講義の内容を振り返ること	
14.	大谷で学んだこと、就職活動報告(2年生体験談)	講義の内容を振り返ること	
15.	マイロードマップ作成		
教科書	『就職活動ハンドブック』ディスコ編/ディスコ出版		
参考書	なし		
学習成果の評価方法	受講振り返り(45%) 授業態度(15%) その他【課題レポート】(40%)		
特記すべき事項	学生の主体的な参加が求められる講義です。講師紹介と講義のお礼の言葉は学生が担当します。予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			



科 目	おおたにの学び (ボランティア)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	中村秀一	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	そもそもボランティアとはなんだろう。プチボランティアのちょっとした優しさを知ろう	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	そもそもボランティアとはなんだろう。プチボランティアのちょっとした優しさを知ろう	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	街の中を散歩してみましよう。福祉的な環境の有無を直接確認します。色々な施設へ電撃訪問してみましよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	街の中を散歩してみましよう。福祉的な環境の有無を直接確認します。色々な施設へ電撃訪問してみましよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	筑後市社会福祉協議会にあるボランティアセンターでプロから直にレクチャーを。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	筑後市社会福祉協議会にあるボランティアセンターでプロから直にレクチャーを。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	災害支援ボランティアとしてできること。(非常袋づくりと非難緒個人避難の方法をちよつと体験)	復習:学習した内容を振り返る(60分)	
8 .	災害支援ボランティアとしてできること。(非常袋づくりと非難緒個人避難の方法をちよつと体験)	復習:学習した内容を振り返る(60分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (地域連携)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	森永牧子・河村陽子	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	おおたにカフェってなあに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	おおたにカフェってなあに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	A:5月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	A:5月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	A:6月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	A:6月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	A:7月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	A:7月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	地域の方と楽しく過ごすなかで、自分のこと、地域のことを好きになって下さい 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			

科目	おおたにの学び（絵本）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	梅野智美	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	パネルシアターを作成する。紙芝居の知識や実技を学ぶ。小学校などを訪問し実演を行う。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	パネルシアターや紙芝居などを人前で発表し表現する力を身につける。		
学習成果の 評価基準	パネルシアターや紙芝居などを人前で発表し表現する。実技・実演等を相対的に判断し評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	パネルシアターを作成する。	パネルシアター作成。	
2.	パネルシアターを作成する。	パネルシアター作成。	
3.	パネルシアターを作成する。 紙芝居の概要、演じ方について学ぶ。	紙芝居の実演練習。	
4.	パネルシアターを作成する。 紙芝居の概要、演じ方について学ぶ。	紙芝居の実演練習。	
5.	パネルシアター、紙芝居の実演指導を行う。	パネルシアター、紙芝居の実演練習。	
6.	パネルシアター、紙芝居の実演指導を行う。	パネルシアター、紙芝居の実演練習。	
7.	小学校などへ出向き実演する。	実演後の気づきを受け止め今後に繋げる。	
8.	小学校などへ出向き実演する。	実演後の気づきを受け止め今後に繋げる。	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書			
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度（20％）表現力（20％）パネルシアター、紙芝居等の実演（60％）		
特記すべき 事項	担当者は司書として17年の実務経験、絵本セラピストとしての実務経験を有しています。予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の受付			

科 目	おおたにの学び (アンサンブル)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	樋口光融	授業形態 単位数	0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	編成・選曲とプランニング。互いに楽器の演奏(短い楽曲やスケール、エチュードなど何でも可)を含む自己紹介を行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	編成・選曲とプランニング。互いに楽器の演奏(短い楽曲やスケール、エチュードなど何でも可)を含む自己紹介を行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	チームごとに共同して演奏を創ろう!メンバー間で互いの気持ちや状況に寄り添いながら、アンサンブルをつくり上げていきます。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	チームごとに共同して演奏を創ろう!メンバー間で互いの気持ちや状況に寄り添いながら、アンサンブルをつくり上げていきます。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	ミニコンサートの計画とリハーサル。聴衆に楽しんでもらうアイデアも出し合いながら、リハーサルを行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	ミニコンサートの計画とリハーサル。聴衆に楽しんでもらうアイデアも出し合いながら、リハーサルを行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	ミニコンサート!地域の施設等に出向き、聴衆の前で演奏します。(感染症の状況等によりオンライン実施の場合もあり)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	ミニコンサート!地域の施設等に出向き、聴衆の前で演奏します。(感染症の状況等によりオンライン実施の場合もあり)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	ピアノ以外の楽器は原則各自で準備ください(貸出や保管場所については相談ください)。各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の 受 付			

科目	おおたにの学び（仏教）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	念珠作りをしよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2.	念珠作りをしよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3.	写経をしてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4.	写経をしてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5.	お経を読んでみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6.	お経を読んでみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7.	法名を考えてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8.	法名を考えてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50%）・期末レポート（50%）		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (声優)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	植木 誠	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	ことばはコミュニケーションの基礎。正しく伝えるためにことばを磨きます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2 .	ことばはコミュニケーションの基礎。正しく伝えるためにことばを磨きます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3 .	磨いたことばで表現をしてみよう。感情を音声に乗せる方法を学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	磨いたことばで表現をしてみよう。感情を音声に乗せる方法を学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	音声表現「ボイスドラマ」に挑戦します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	音声表現「ボイスドラマ」に挑戦します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	「アニメアフレコ」に挑戦!!!	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8 .	「アニメアフレコ」に挑戦!!!	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	台本を配布します		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	声を出す実技です。 担当者の実務経験:声優として出演作多数		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (心理)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	岡田健一・河村陽子	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション アイスブレイキング	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2 .	オリエンテーション アイスブレイキング	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3 .	二人の人物の対話場면을深掘りし、その人のところの中で起きていることと、対人関係の中で起きてくることとのつながりを実感します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	二人の人物の対話場면을深掘りし、その人のところの中で起きていることと、対人関係の中で起きてくることとのつながりを実感します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	同じ出来事も、誰が見るかによって違った意味に見えてきます。出来事の理解が1つではないことを楽しみます(オンラインを予定しています)。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	同じ出来事も、誰が見るかによって違った意味に見えてきます。出来事の理解が1つではないことを楽しみます(オンラインを予定しています)。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	事例とワークを通して、うまくいかない場面で役立つ人間関係のコツを学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8 .	事例とワークを通して、うまくいかない場面で役立つ人間関係のコツを学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき事項	心理を学ぶ一番の教材は自分の心です。お互いの体験から学ぶため、自分の気持ちを話せる人にお勧めします。各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (生涯スポーツ)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	グラウンドゴルフの歴史とルールについての理解・試しのゲーム	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2 .	グラウンドゴルフの歴史とルールについての理解・試しのゲーム	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3 .	スキルアップを図る(動作の習得)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	スキルアップを図る(動作の習得)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			



科 目	おおたにの学び (子ども体験)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	宮地あゆみ・小川理紗・恒賀康太郎	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	子どもってどんな存在なのか学ぶ。	予習:学習する内容を下調べする	
2 .	子どもってどんな存在なのか学ぶ。	予習:学習する内容を下調べする	
3 .	九州大谷幼稚園にて、保育の様子を見たり、実際に子供と触れ合ったりする経験をしてみましょう。(恒賀)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	九州大谷幼稚園にて、保育の様子を見たり、実際に子供と触れ合ったりする経験をしてみましょう。(恒賀)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	子どもが生命の危機状態にある時の、一次救命スキルを学ぶ(小川)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	子どもが生命の危機状態にある時の、一次救命スキルを学ぶ(小川)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	実際に、子どもと関わってみる。	復習:学習した内容を振り返る	
8 .	実際に、子どもと関わってみる。	復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	九州大谷幼稚園での体験は、短大から配布されている健康チェックを2週間前から必ずしてください。 担当者の実務経験:九州大谷幼稚園園長(恒賀)		
質問・相談 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (殺陣、アクション)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	河本章宏	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	殺陣の基本！身体の軸を捉えて体さばきをやってみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	殺陣の基本！身体の軸を捉えて体さばきをやってみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	刃筋をきれいに！納刀抜刀！まずは素振りからチャレンジ！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	刃筋をきれいに！納刀抜刀！まずは素振りからチャレンジ！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	立ち回りを覚えて相手と向き合おう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	立ち回りを覚えて相手と向き合おう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	役を分析して実際にシーンを演じてみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	役を分析して実際にシーンを演じてみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (福祉)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	村上有希・中島 航	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション 介護ってなぁに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	オリエンテーション 介護ってなぁに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	車いすでお散歩体験	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	車いすでお散歩体験	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	レクリエーション 介護のおやつ	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	レクリエーション 介護のおやつ	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	地域サロンに参加しよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	地域サロンに参加しよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現 (50%) ・ 期末レポート (50%)		
特記すべき 事項	おやつ代として500円程度必要です。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (書道)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	下川佐知子	授業形態 単位数	0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、ひらがな・漢字の楷書の練習。短い文章の練習。一筆箋の書き方の説明	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、ひらがな・漢字の楷書の練習。短い文章の練習。一筆箋の書き方の説明	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、漢字の楷書と行書の練習。筆順も確認。短い手紙文の練習。手紙の基本的な書き方の説明。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、漢字の楷書と行書の練習。筆順も確認。短い手紙文の練習。手紙の基本的な書き方の説明。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、履歴書の練習。筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。{弔辞・慶事}	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、履歴書の練習。筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。{弔辞・慶事}	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。後期は年賀状を書いてみましょう。最後に好きな言葉を作品にしてみよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。後期は年賀状を書いてみましょう。最後に好きな言葉を作品にしてみよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	テキストはコピーして配布します。		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%) 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
特記すべき事項	万年筆(パイロットカクノ)と書道道具の無い方は筆ペン(呉竹8号)を準備すること 担当者の実務経験:九州大谷短期大学非常勤講師37年・県立八女工業高校非常勤講師36年・九州芸文館アカデミー講師8年・春興書道教室主宰3		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (セラピューティック・ケア)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	日本セラピューティック・ケア	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション、概論、学校教育用DVD・ふれあいDVD視聴 感染予防、首と肩の解剖生理学、相乗効果 ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	オリエンテーション、概論、学校教育用DVD・ふれあいDVD視聴 感染予防、首と肩の解剖生理学、相乗効果 ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	手と腕の解剖生理学、禁忌事項 ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	手と腕の解剖生理学、禁忌事項 ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	足と筋肉の解剖生理学、傾聴、施術者のテクニック ネック&ショルダーケア、ハンド&アームケア、レッグケア	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	足と筋肉の解剖生理学、傾聴、施術者のテクニック ネック&ショルダーケア、ハンド&アームケア、レッグケア	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	地域の方に癒しのひと時を	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	地域の方に癒しのひと時を	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	セラピューティック・ケア改訂版		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (手話)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	竹下聡美	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	クイズ・ゲームを通じて、ろう者のことを知るう！ 手話の基礎。あいさつと指文字を覚える。(指文字で自己紹介)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	クイズ・ゲームを通じて、ろう者のことを知るう！ 手話の基礎。あいさつと指文字を覚える。(指文字で自己紹介)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	ろう者の日常を知ろう！ 聞こえる人との生活の違いを知る。音のない世界を体験する。大学に関係する手話を覚える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	ろう者の日常を知ろう！ 聞こえる人との生活の違いを知る。音のない世界を体験する。大学に関係する手話を覚える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	伝えあってみよう！ろう者と会話してみよう！ ろう者とのコミュニケーション方法を知る。手話・口話・身振りなどを使って伝える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	伝えあってみよう！ろう者と会話してみよう！ ろう者とのコミュニケーション方法を知る。手話・口話・身振りなどを使って伝える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	ろう者と交流しよう！ 聴覚特別支援学校(ろう学校)を訪問し、ろう児と交流をはかる。ろう学校の生活を知る。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	ろう者と交流しよう！ 聴覚特別支援学校(ろう学校)を訪問し、ろう児と交流をはかる。ろう学校の生活を知る。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	授業ではマウスシールドを使用。(担当者が用意) 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の受付			

科 目	おおたにの学び (ボランティア)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	中村秀一	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	そもそもボランティアとはなんだろう。プチボランティアのちょっとした優しさを知ろう	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	そもそもボランティアとはなんだろう。プチボランティアのちょっとした優しさを知ろう	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	街の中を散歩してみましよう。福祉的な環境の有無を直接確認します。色々な施設へ電撃訪問してみましよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	街の中を散歩してみましよう。福祉的な環境の有無を直接確認します。色々な施設へ電撃訪問してみましよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	筑後市社会福祉協議会にあるボランティアセンターでプロから直にレクチャーを。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	筑後市社会福祉協議会にあるボランティアセンターでプロから直にレクチャーを。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	災害支援ボランティアとしてできること。(非常袋づくりと非難緒個人避難の方法をちよつと体験)	復習:学習した内容を振り返る(60分)	
8 .	災害支援ボランティアとしてできること。(非常袋づくりと非難緒個人避難の方法をちよつと体験)	復習:学習した内容を振り返る(60分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			

科目	おおたにの学び（地域連携）	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	森永牧子・河村陽子	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	おおたにカフェってなあに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2.	おおたにカフェってなあに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3.	A:5月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4.	A:5月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5.	A:6月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6.	A:6月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7.	A:7月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8.	A:7月のおおたにカフェをやってみよう B:出張カフェをやってみよう！！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50%）・期末レポート（50%）		
特記すべき事項	地域の方と楽しく過ごすなかで、自分のこと、地域のことを好きになって下さい 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			



科 目	おおたにの学び (絵本)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	梅野智美	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	パネルシアターを作成する。紙芝居の知識や実技を学ぶ。小学校などを訪問し実演を行う。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	パネルシアターや紙芝居などを人前で発表し表現する力を身につける。		
学習成果の 評価基準	パネルシアターや紙芝居などを人前で発表し表現する。実技・実演等を相対的に判断し評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授業時間外学習 予習・復習	
1 .	パネルシアターを作成する。	パネルシアター作成。	
2 .	パネルシアターを作成する。	パネルシアター作成。	
3 .	パネルシアターを作成する。 紙芝居の概要、演じ方について学ぶ。	紙芝居の実演練習。	
4 .	パネルシアターを作成する。 紙芝居の概要、演じ方について学ぶ。	紙芝居の実演練習。	
5 .	パネルシアター、紙芝居の実演指導を行う。	パネルシアター、紙芝居の実演練習。	
6 .	パネルシアター、紙芝居の実演指導を行う。	パネルシアター、紙芝居の実演練習。	
7 .	小学校などへ出向き実演する。	実演後の気づきを受け止め今後に繋げる。	
8 .	小学校などへ出向き実演する。	実演後の気づきを受け止め今後に繋げる。	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書			
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(20%)表現力(20%)パネルシアター、紙芝居等の実演(60%)		
特記すべき 事項	担当者は司書として17年の実務経験、絵本セラピストとしての実務経験を有しています。予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の受付			

科目	おおたにの学び（アンサンブル）	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	樋口光融	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	編成・選曲とプランニング。互いに楽器の演奏（短い楽曲やスケール、エチュードなど何でも可）を含む自己紹介を行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2.	編成・選曲とプランニング。互いに楽器の演奏（短い楽曲やスケール、エチュードなど何でも可）を含む自己紹介を行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3.	チームごとに共同して演奏を創ろう！メンバー間で互いの気持ちや状況に寄り添いながら、アンサンブルをつくり上げていきます。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4.	チームごとに共同して演奏を創ろう！メンバー間で互いの気持ちや状況に寄り添いながら、アンサンブルをつくり上げていきます。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5.	ミニコンサートの計画とリハーサル。聴衆に楽しんでもらうアイデアも出し合いながら、リハーサルを行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6.	ミニコンサートの計画とリハーサル。聴衆に楽しんでもらうアイデアも出し合いながら、リハーサルを行います。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7.	ミニコンサート！地域の施設等に出向き、聴衆の前で演奏します。（感染症の状況等によりオンライン実施の場合もあり）	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8.	ミニコンサート！地域の施設等に出向き、聴衆の前で演奏します。（感染症の状況等によりオンライン実施の場合もあり）	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50％）・期末レポート（50％）		
特記すべき事項	ピアノ以外の楽器は原則各自で準備ください（貸出や保管場所については相談ください）。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (仏教)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	念珠作りをしよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2 .	念珠作りをしよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3 .	写経をしてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	写経をしてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	お経を読んでみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	お経を読んでみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	法名を考えてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8 .	法名を考えてみよう！	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (声優)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	植木 誠	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	ことばはコミュニケーションの基礎。正しく伝えるためにことばを磨きます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2 .	ことばはコミュニケーションの基礎。正しく伝えるためにことばを磨きます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3 .	磨いたことばで表現をしてみよう。感情を音声に乗せる方法を学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	磨いたことばで表現をしてみよう。感情を音声に乗せる方法を学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	音声表現「ボイスドラマ」に挑戦します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	音声表現「ボイスドラマ」に挑戦します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	「アニメアフレコ」に挑戦!!!	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8 .	「アニメアフレコ」に挑戦!!!	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	台本を配布します		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	声を出す実技です。 担当者の実務経験:声優として出演作多数		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (心理)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	岡田健一・河村陽子	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション アイスブレイキング	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2 .	オリエンテーション アイスブレイキング	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3 .	二人の人物の対話場면을深掘りし、その人のところの中で起きていることと、対人関係の中で起きてくることとのつながりを実感します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	二人の人物の対話場면을深掘りし、その人のところの中で起きていることと、対人関係の中で起きてくることとのつながりを実感します。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	同じ出来事も、誰が見るかによって違った意味に見えてきます。出来事の理解が1つではないことを楽しみます(オンラインを予定しています)。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	同じ出来事も、誰が見るかによって違った意味に見えてきます。出来事の理解が1つではないことを楽しみます(オンラインを予定しています)。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	事例とワークを通して、うまくいかない場面で役立つ人間関係のコツを学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8 .	事例とワークを通して、うまくいかない場面で役立つ人間関係のコツを学びます。	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき事項	心理を学ぶ一番の教材は自分の心です。お互いの体験から学ぶため、自分の気持ちを話せる人にお勧めします。各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (生涯スポーツ)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授業時間外学習 予習・復習	
1 .	グラウンドゴルフの歴史とルールについての理解・試しのゲーム	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
2 .	グラウンドゴルフの歴史とルールについての理解・試しのゲーム	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
3 .	スキルアップを図る(動作の習得)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	スキルアップを図る(動作の習得)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
8 .	学外演習(地域交流戦) 雨天時は室内にて別の生涯スポーツ種目を実施	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (子ども体験)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	宮地あゆみ・小川理紗・恒賀康太郎	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	子どもってどんな存在なのか学ぶ。	予習:学習する内容を下調べする	
2 .	子どもってどんな存在なのか学ぶ。	予習:学習する内容を下調べする	
3 .	九州大谷幼稚園にて、保育の様子を見たり、実際に子供と触れ合ったりする経験をしてみましょう。(恒賀)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
4 .	九州大谷幼稚園にて、保育の様子を見たり、実際に子供と触れ合ったりする経験をしてみましょう。(恒賀)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
5 .	子どもが生命の危機状態にある時の、一次救命スキルを学ぶ(小川)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
6 .	子どもが生命の危機状態にある時の、一次救命スキルを学ぶ(小川)	復習:学習した内容を振り返る 予習:学習する内容を下調べする	
7 .	実際に、子どもと関わってみる。	復習:学習した内容を振り返る	
8 .	実際に、子どもと関わってみる。	復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	九州大谷幼稚園での体験は、短大から配布されている健康チェックを2週間前から必ずしてください。 担当者の実務経験:九州大谷幼稚園園長(恒賀)		
質問・相談 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (殺陣、アクション)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	河本章宏	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	殺陣の基本！身体の軸を捉えて体さばきをやってみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	殺陣の基本！身体の軸を捉えて体さばきをやってみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	刃筋をきれいに！納刀抜刀！まずは素振りからチャレンジ！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	刃筋をきれいに！納刀抜刀！まずは素振りからチャレンジ！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	立ち回りを覚えて相手と向き合おう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	立ち回りを覚えて相手と向き合おう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	役を分析して実際にシーンを演じてみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	役を分析して実際にシーンを演じてみよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			



科 目	おおたにの学び (福祉)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	村上有希・中島 航	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション 介護ってなあに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	オリエンテーション 介護ってなあに？	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	車いすでお散歩体験	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	車いすでお散歩体験	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	レクリエーション 介護のおやつ	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	レクリエーション 介護のおやつ	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	地域サロンに参加しよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	地域サロンに参加しよう！	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現 (50%) ・ 期末レポート (50%)		
特記すべき 事項	おやつ代として500円程度必要です。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			

科 目	おおたにの学び (書道)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	下川佐知子	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、ひらがな・漢字の楷書の練習。短い文章の練習。一筆箋の書き方の説明	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、ひらがな・漢字の楷書の練習。短い文章の練習。一筆箋の書き方の説明	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、漢字の楷書と行書の練習。筆順も確認。短い手紙文の練習。手紙の基本的な書き方の説明。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、漢字の楷書と行書の練習。筆順も確認。短い手紙文の練習。手紙の基本的な書き方の説明。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、履歴書の練習。筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。{弔辞・慶事}	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	万年筆(パイロットカクノ)を使って、履歴書の練習。筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。{弔辞・慶事}	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。後期は年賀状を書いてみましょう。最後に好きな言葉を作品にしてみよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	筆(筆ペン可)を使って、熨斗書きの練習。後期は年賀状を書いてみましょう。最後に好きな言葉を作品にしてみよう。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	テキストはコピーして配布します。		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%) 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
特記すべき事項	万年筆(パイロットカクノ)と書道道具の無い方は筆ペン(呉竹8号)を準備すること 担当者の実務経験:九州大谷短期大学非常勤講師37年・県立八女工業高校非常勤講師36年・九州芸文館アカデミー講師8年・春興書道教室主宰3		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (セラピューティック・ケア)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	日本セラピューティック・ケア	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授業時間外学習 予習・復習	
1 .	オリエンテーション、概論、学校教育用DVD・ふれあいDVD視聴 感染予防、首と肩の解剖生理学、相乗効果 ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	オリエンテーション、概論、学校教育用DVD・ふれあいDVD視聴 感染予防、首と肩の解剖生理学、相乗効果 ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	手と腕の解剖生理学、禁忌事項 ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	手と腕の解剖生理学、禁忌事項 ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア(ビギナー)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	足と筋肉の解剖生理学、傾聴、施術者のテクニック ネック&ショルダーケア、ハンド&アームケア、レッグケア	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	足と筋肉の解剖生理学、傾聴、施術者のテクニック ネック&ショルダーケア、ハンド&アームケア、レッグケア	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	地域の方に癒しのひと時を	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	地域の方に癒しのひと時を	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	セラピューティック・ケア改訂版		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び (手話)	開講時期 履修方法	1年後期 必修、生活の基礎
担当者	竹下聡美	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>本学独自の学び15コースを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	クイズ・ゲームを通じて、ろう者のことを知るう！ 手話の基礎。あいさつと指文字を覚える。(指文字で自己紹介)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
2 .	クイズ・ゲームを通じて、ろう者のことを知るう！ 手話の基礎。あいさつと指文字を覚える。(指文字で自己紹介)	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
3 .	ろう者の日常を知ろう！ 聞こえる人との生活の違いを知る。音のない世界を体験する。大学に関係する手話を覚える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
4 .	ろう者の日常を知ろう！ 聞こえる人との生活の違いを知る。音のない世界を体験する。大学に関係する手話を覚える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
5 .	伝えあってみよう！ろう者と会話してみよう！ ろう者とのコミュニケーション方法を知る。手話・口話・身振りなどを使って伝える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
6 .	伝えあってみよう！ろう者と会話してみよう！ ろう者とのコミュニケーション方法を知る。手話・口話・身振りなどを使って伝える。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
7 .	ろう者と交流しよう！ 聴覚特別支援学校(ろう学校)を訪問し、ろう児と交流をはかる。ろう学校の生活を知る。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
8 .	ろう者と交流しよう！ 聴覚特別支援学校(ろう学校)を訪問し、ろう児と交流をはかる。ろう学校の生活を知る。	予習:学習する内容を下調べする 復習:学習した内容を振り返る	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現(50%)・期末レポート(50%)		
特記すべき 事項	授業ではマウスシールドを使用。(担当者が用意) 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			

科目	情報処理（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<p>パソコンを使って必要な資料作成を楽にできるようにするには、まずはタイピングをマスターすることです。何より先にタッチタイピングができるように毎回個人の履歴が登録されるタイプトレーニングをUSBで行います。練習の成果を自己評価し他者評価に繋げましょう。</p> <p>文書作成の基礎をワードで習得、表計算の基礎をエクセルで習得、プレゼンテーションの基礎をパワーポイントで習得します。</p> <p>将来の実務に直結するデジタルデータを演習し、職場の即戦力としてパソコンが使える様に進行します。</p> <p>本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。</p>		
到達目標	<p>ワードで1枚のビジネス文書、複数ページのマニュアル作成ができる。</p> <p>エクセルで名簿や集計表を作成・編集できる。アンケート集計グラフを作り報告書が作れる。</p> <p>パワーポイントで「職場のおたより」「PRチラシ」などが作れる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>対象者に分かりやすく情報が伝わるようなビジュアル（画像や図形を使って）なビジネスデータを作成し、毎回の講義の終わりにデジタルデータの提出と印刷を行い提出物を目標成果物と比較して評価をします。</p> <p>タッチタイピングのタイムを記録する表を配布し、コツコツと教材USB「タイプクイック」のシステムをLesson10の終了を目指して記録を続けて提出。自己評価もできます。</p>		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション パソコン室のパソコンの使い方、タイプクイックの使い方	Typequickはいつでもどこでも練習する	
2.	Typequickアプリでタイピングトレーニング 自分の新記録にトライ タイピングできるなら文書入力速度計測	苦あれば楽ありとにかくタイピングを練習する	
3.	ワード文書4級レベルでビジネス文書編集の基礎演習（1） PDFマニュアルとWord画面をモニタ画面に横並びで作業する	PDFマニュアルを画面で確認しながら復習する	
4.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習（2） 練習課題「速度入力」と「ビジネス文書作成」にトライ	ビジネス文書作成に自信が持てるくらいに同じものを3回復習	
5.	ワード文書3級2級1級レベルのビジネス文書編集の基礎演習（3） ワンランク上の文書作成のマニュアルに沿って文書を作成またはオリジナル作品	完成見本に段々近づく事を楽しみに作成練習する	
6.	エクセル表計算4級レベルの基礎演習（1） 足し算・引き算・かけ算・わり算をマスター、表計算の合計と平均の演習	エクセルの特徴をつかむまで練習	
7.	エクセル表計算4級レベルの基礎演習（2） 表計算の合計と平均の演習	マニュアルを見ながら合計と平均の復習をする	
8.	エクセル表計算3級レベルの基礎演習（3） 自分に合ったレベルを選択して作成またはオリジナル作品	簡単な集計表を作れるように復習	
9.	パワーポイントのプレゼンテーション4級レベルで演習（1） スライドの作成、図形、アニメーションの設定	パワーポイントでスライド作成練習	
10.	パワーポイントのプレゼンテーション3級レベルで演習（2） スライドの作成、画像、表、アニメーションの設定	パワーポイントでアニメーションの設定練習	
11.	パワーポイントで作りたいプレゼンテーション課題を演習（3） 好きなテーマでスライドのオリジナル作品づくり	パワーポイントで図形、画像、表、動画、音の挿入練習	
12.	パワーポイントでビジネス文書作成にトライ（1） スライドのサイズと向きの変更をしてA4チラシをつくらう	パワーポイントのスライドの用紙設定を練習	
13.	パワーポイントでビジネス文書作成にトライ（2） ダイレクトメール用はがきでPR用はがきをつくらう	パワーポイントではがきサイズ印刷を練習	
14.	パワーポイントでビジネス文書作成にトライ（3） Web上で将来の職場のおたより文書を検索し模倣しつつオリジナル作品の作成	パワーポイントで職場のおたよりづくりを練習	
15.	ワードとエクセルとパワーポイントの連携 3つのオフィスソフトでオリジナル作品の作成	データの提出と印刷に慣れる練習	
教科書	購入する教科書はなし		
参考書	日本情報処理検定協会のサイトを活用します。		
学習成果の評価方法	授業態度（10%）課題提出（70%）コミュニケーション（報告・連絡・相談）（20%）		
特記すべき事項	個々人の習熟度に合わせて個別に対応します。パソコンの苦手意識があるなら特におすすです。楽しくパソコンライフを送れるようになりますようにしましょう。習うより慣れよです。		
質問・相談等の受付	授業期間は、授業時間外でもいつも受け付けます。		

科 目	情報処理（仏演福）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<p>パソコンを使って必要な資料作成を楽にできるようにするには、まずはタイピングをマスターすることです。何より先にタッチタイピングができるように毎回個人の履歴が登録されるタイプトレーニングをUSBで行います。練習の成果を自己評価し他者評価に繋げましょう。</p> <p>文書作成の基礎をワードで習得、表計算の基礎をエクセルで習得、プレゼンテーションの基礎をパワーポイントで習得します。</p> <p>将来の実務に直結するデジタルデータを演習し、職場の即戦力としてパソコンが使える様に進行します。</p> <p>本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。</p>		
到達目標	<p>ワードで1枚のビジネス文書、複数ページのマニュアル作成ができる。</p> <p>エクセルで名簿や集計表を作成・編集できる。アンケート集計グラフを作り報告書が作れる。</p> <p>パワーポイントで「職場のおたより」「PRチラシ」などが作れる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>対象者に分かりやすく情報が伝わるようなビジュアル（画像や図形を使って）なビジネスデータを作成し、毎回の講義の終わりにデジタルデータの提出と印刷を行い提出物を目標成果物と比較して評価をします。</p> <p>タッチタイピングのタイムを記録する表を配布し、コツコツと教材USB「タイプクイック」のシステムをLesson10の終了を目指して記録を続けて提出。自己評価もできます。</p>		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション パソコン室のパソコンの使い方、タイプクイックの使い方	Typequickはいつでもどこでも練習する	
2.	Typequickアプリでタイピングトレーニング 自分の新記録にトライ タイピングできるなら文書入力速度計測	苦あれば楽ありとにかくタイピングを練習する	
3.	ワード文書4級レベルでビジネス文書編集の基礎演習(1) PDFマニュアルとWord画面をモニタ画面に横並びで作業する	PDFマニュアルを画面で確認しながら復習する	
4.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習(2) 練習課題「速度入力」と「ビジネス文書作成」にトライ	ビジネス文書作成に自信が持てるくらいに同じものを3回復習	
5.	ワード文書3級2級1級レベルのビジネス文書編集の基礎演習(3) ワンランク上の文書作成のマニュアルに沿って文書を作成またはオリジナル作品	完成見本に段々近づく事を楽しみに作成練習する	
6.	エクセル表計算4級レベルの基礎演習(1) 足し算・引き算・かけ算・わり算をマスター、表計算の合計と平均の演習	エクセルの特徴をつかむまで練習	
7.	エクセル表計算4級レベルの基礎演習(2) 表計算の合計と平均の演習	マニュアルを見ながら合計と平均の復習をする	
8.	エクセル表計算3級レベルの基礎演習(3) 自分に合ったレベルを選択して作成またはオリジナル作品	簡単な集計表を作れるように復習	
9.	パワーポイントのプレゼンテーション4級レベルで演習(1) スライドの作成、図形、アニメーションの設定	パワーポイントでスライド作成練習	
10.	パワーポイントのプレゼンテーション3級レベルで演習(2) スライドの作成、画像、表、アニメーションの設定	パワーポイントでアニメーションの設定練習	
11.	パワーポイントで作りたいプレゼンテーション課題を演習(3) 好きなテーマでスライドのオリジナル作品づくり	パワーポイントで図形、画像、表、動画、音の挿入練習	
12.	パワーポイントでビジネス文書作成にトライ(1) スライドのサイズと向きの変更をしてA4チラシをつくらう	パワーポイントのスライドの用紙設定を練習	
13.	パワーポイントでビジネス文書作成にトライ(2) ダイレクトメール用はがきでPR用はがきをつくらう	パワーポイントではがきサイズ印刷を練習	
14.	パワーポイントでビジネス文書作成にトライ(3) Web上で将来の職場のおたより文書を検索し模倣しつつオリジナル作品の作成	パワーポイントで職場のおたよりづくりを練習	
15.	ワードとエクセルとパワーポイントの連携 3つのオフィスソフトでオリジナル作品の作成	データの提出と印刷に慣れる練習	
教科書	購入する教科書はなし		
参考書	日本情報処理検定協会のサイトを活用します。		
学習成果の評価方法	授業態度(10%)課題提出(70%)コミュニケーション(報告・連絡・相談)(20%)		
特記すべき事項	個々人の習熟度に合わせて個別に対応します。パソコンの苦手意識があるなら特におすすです。楽しくパソコンライフを送れるようになりますようにしましょう。習うより慣れよです。		
質問・相談等の受付	授業期間は、授業時間外でもいつも受け付けます。		

科目	情報処理（情報）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タッチタイピングの習得、ビジネス文書の構成要素、電子メールの書き方の基本、ビジネス図解の基本を学ぶ。</li> <li>・Wordの画面構成、基本機能を習得し、基本的なビジネス文書の作成と表や図形の活用を習得する。</li> </ul> 本授業は、基礎科目の学習成果（2）に対応する。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本商工会議所の日商PC検定「文書作成」3級の全員の合格を達成し、必要に応じて効率よくビジネス文書を作成できる。</li> <li>・伝えたい内容を受け取る人にわかりやすい表現を工夫して文書作成ができる。</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・到達目標の達成度を測るために、小テストや授業内課題で評価する。また、タッチタイプの練習をした成果報告や、学生生活の中で、Wordを使って作ったオリジナル文書も提出すれば評価する</li> </ul>		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	ガイダンス・アンケート・パソコン室の使い方と成績評価について 日商PC検定試験「文書作成」について	パソコンの起動と終了	
2.	タイピングの基礎 タイピングソフトの練習の進め方	タイプライクの使い方	
3.	Wordの基礎知識 1 画面構成 キーボードとマウス	Wordの起動と終了	
4.	電子メール 1 ビジネス電子メールのマナー	メールの送受信の復習	
5.	電子メール 2 メールの送受信と添付ファイルについて	添付ファイルの復習	
6.	インターネットでビジネス図解を検索 マトリックス型図解、フローチャートなど	インターネット検索	
7.	ファイルとフォルダ 教材の配布	ファイルの保存、移動、コピーの復習	
8.	Wordの概要 起動と終了	タッチタイピング習熟度評価	
9.	ビジネス文書の作成 1 文字入力・編集と書式設定	Wordの画面構成の確認	
10.	ビジネス文書の作成 2 フォントと段落の書式設定	フォントのコマンド 段落のコマンド	
11.	表のあるビジネス文書の作成 1 表の挿入、編集	表ツール レイアウト	
12.	表のあるビジネス文書の作成 2 表のセル内の文字配置と表の書式設定	表ツール デザイン	
13.	図形のあるビジネス文書の作成 図形とテキストボックス	図形の挿入と書式設定	
14.	ビジネス文書の作成 知識と技能のおさらい	ビジネス文書の知識	
15.	まとめ 日商PC検定試験「文書作成」模擬試験課題	ビジネス文書の作成	
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわかるマスター 日商PC検定試験 文書作成 3級 : FOM出版</li> <li>・よくわかるマスター改訂版 日商PC検定試験 文書作成・データ活用・プレゼン資料作成 3級 知識科目 公式問題集: FOM出版</li> </ul>		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（20%） 小テスト（40%） 授業内課題（40%） 自由記述（タッチタイプの練習をした成果報告や、学生生活の中で、Wordを使って作ったオリジナル文書も提出すれば評価する）		
特記すべき事項	日商PC文書作成3級合格の秘訣は公式ガイドブックの内容を隅から隅まで目を通し、理解して解答できるようになることです。 傾向と対策を公式ガイドブックのみでしっかり把握できます。安心して授業に臨みましょう。		
質問・相談等の受付	授業期間は、授業時間前後でもいつでも受け付けます。		

科 目	情報処理 ( 仏演福 )	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タッチタイピングのスキルアップ</li> <li>・Excelの基本操作、表計算とデータベース機能について学び、配布資料、会議資料に使えるExcel文書の作成を習得する。</li> <li>・PowerPointの基本操作、スライド編集と会議進行や発表の仕方などを学ぶ。</li> <li>・本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。</li> </ul>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Excelのセルの操作をマスターし、数式と関数、グラフ、データベース機能を効率よく使用できる。</li> <li>・PowerPointのフライド操作をマスターし、配布資料の印刷やスライドを使った発表を行う事ができる。</li> <li>・実務に即したデータ事例をより多く検索し既存のデータスタイルに学んだ後、自分の発想をカタチにしてオリジナルデータを作れるようになる。</li> </ul>		
学習成果の 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・到達目標の達成度を測るために、小テストや授業内課題で評価する。また、タイプクイックUSBアプリの練習記録、学生生活の中で創作したオリジナル作品も提出すれば評価する。</li> </ul>		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	Word実践 ( 1 ) ビジネス文書：サイズ違いの1枚文書	文字入力と書式設定を復習	
2 .	Word実践 ( 2 ) ビジネス文書：表紙・スタイル設定・目次入り複数ページ文書	複数ページで作りたいものを考えておく予習と目次の作り方の復習	
3 .	Excel実践 ( 1 ) 表計算で身近な集計表の作成、会計報告	集計表の作成を現金出納帳などエクセルで作成して復習	
4 .	Excel実践 ( 2 ) 表計算で身近なデータベースの作成、住所録と文字列操作関数	データベース機能の復習	
5 .	Excel実践 ( 3 ) 表計算で身近なグラフの作成、アンケート集計とグラフ化	グラフの復習	
6 .	PowerPoint実践 ( 1 ) テーマを決めてイベントの販促チラシ・ハガキ・スライド動画3点セットを作る	PowerPointの新しい使い方に慣れる	
7 .	PowerPoint実践 ( 2 ) テーマを決めてイベントの販促チラシ・ハガキ・スライド動画3点セットを作る	配布資料を工夫する復習	
8 .	PowerPoint実践 ( 3 ) テーマを決めてイベントの販促チラシ・ハガキ・スライド動画3点セットを作る	スライドを工夫する復習	
9 .	PowerPoint実践 ( 4 ) 動画を書き出した後の利活用	動画を意識した編集を復習	
10 .	PowerPoint実践 ( 5 ) パワーポイントならではの様々なデザイン表現を体験	デザインについて復習	
11 .	情報交換会 情報端末のパソコン・スマホ・タブレットの活用とデータ利活用について検証	個人的にあるいは組織のメンバーとして情報について疑問や課題・希望を考えておき出し合う	
12 .	情報処理実践 ( 1 ) テーマを絞った情報収集と情報整理	テーマを決める 構想をまとめ計画する	
13 .	情報処理実践 ( 8 ) テーマを絞った素材の収集とコンテンツ作成	テーマに沿った 計画を実行に移す	
14 .	情報処理実践 ( 5 ) テーマを絞った情報発信の準備	テーマに沿った実行を振り返り検証する	
15 .	情報処理実践 ( 5 ) テーマを絞った情報発信の準備と発信	伝えたい対象者にうまく伝わるか 検証しやり直す	
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイプクイック</li> <li>・配布資料</li> </ul>		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度 ( 20% ) レポート提出 ( 40% ) 授業内課題 ( 40% ) Typequickのトレーニング記録表の提出、学生生活の中で作ったオリジナル作品も提出すれば評価する		
特記すべき 事項	タイピングは日々自分自身で記録を伸ばしましょう。業務効率化の秘訣はタッチタイピングをマスターすることです。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の受付	授業期間中は、授業時間の前後でも受け付けます。		



科目	情報処理（情報）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タッチタイピングのスキルアップ、ビジネス文書の構成要素など知識を学ぶ。</li> <li>・Wordによって基本的なビジネス文書の作成と編集をいかに効率良く行うかを学ぶ。</li> </ul> 本授業は、基礎科目の学習成果（2）に対応する。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本商工会議所の日商PC検定「文書作成」3級の全員の合格を達成し、必要に応じて効率よくビジネス文書を作成できる。</li> <li>・伝えたい内容を受け取る人にわかりやすい表現を工夫して文書作成ができる。</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・到達目標の達成度を測るために、小テストや授業内課題で評価する。また、タッチタイプの練習をした成果報告や、学生生活の中で、Wordを使って作ったオリジナル文書も提出すれば評価する</li> </ul>		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	文字入力スピードと正確さ	タイプクイックの記録	
2.	ビジネス文書の構成について知識確認	ビジネス文書の基本様式	
3.	ビジネス文書作成演習 1	文字入力の効率化チェック	
4.	ビジネス文書作成演習 2	様々な表の作成練習	
5.	表の作成・編集の演習 1	様々な表の修正練習	
6.	表の作成・編集の演習 2	日商PC検定の確認	
7.	「文書作成」3級の概要	筆記試験内容の復習	
8.	筆記試験 中間模擬試験 解答・解説	筆記試験内容の復習 中間評価	
9.	模擬試験演習 1	過去問題と対策1の課題を2回反復練習	
10.	模擬試験演習 2	過去問題と対策2の課題を2回反復練習	
11.	模擬試験演習 3	過去問題と対策3の課題を2回反復練習	
12.	模擬試験演習 4	過去問題と対策4の課題を2回反復練習	
13.	模擬試験演習 5	過去問題と対策5の課題を2回反復練習	
14.	模擬試験演習 6	過去問題と対策6の課題を2回反復練習	
15.	模擬試験演習 7	過去問題と対策7の課題を2回反復練習	
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわかるマスター 日商PC検定試験 文書作成 3級 : FOM出版</li> <li>・よくわかるマスター 改訂版 日商PC検定試験 文書作成・データ活用・プレゼン資料作成 3級 知識科目 公式問題集 : FOM出版</li> </ul>		
参考書			
学習成果の評価方法	講態度（20%） 小テスト（40%） 授業内課題（40%） 自由記述（タッチタイプの練習をした成果報告や、学生生活の中で、Wordを使って作ったオリジナル文書も提出すれば評価する）		
特記すべき事項	タイピングは日々自分自身で記録を伸ばしましょう。合格の秘訣はタッチタイピングをマスターすることです。		
質問・相談等の受付	授業期間中は、授業時間の前後でも受け付けます。		

科 目	華道	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	市岡久美子	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	自由花・盛花の基本 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	池坊脇教授3級の取得を目指す 入門・初伝		
学習成果の 評価基準	自由花・成果の基本の修得を測るため、授業内課題で評価し、授業のまとめとして到達度を測り評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授業時間外学習 予習・復習	
1 .	生け花を始める心構え		
2 .	生け花の特性	自宅で生け直す	
3 .	盛花の基本的な生け花	自宅で生け直す	
4 .	盛花の基本的な生け花	自宅で生け直す	
5 .	盛花の基本的な生け花	自宅で生け直す	
6 .	盛花の基本的な生け花	自宅で生け直す	
7 .	自由花	自宅で生け直す	
8 .	自由花	自宅で生け直す	
9 .	盛花	自宅で生け直す	
10 .	盛花	自宅で生け直す	
11 .	自由花	自宅で生け直す	
12 .	生花の基本的な生け花	自宅で生け直す	
13 .	生花の基本的な生け花	自宅で生け直す	
14 .	盛花	自宅で生け直す	
15 .	自由花・まとめ	自宅で生け直す	
教科書	池坊花伝書		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(10%) 授業内課題(50%) その他【まとめ】(40%)		
特記すべき 事項	缺の準備 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	華道	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	市岡久美子	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	生花の基本的ないけ方 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	池坊脇教授3級の取得を目指す 中伝		
学習成果の 評価基準	自由花・生花の基本の修得を測るため、授業内課題で評価し、授業のまとめとして到達度を測り評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授業時間外学習 予習・復習	
1 .	生花		
2 .	生花	自宅で生け直す	
3 .	生花	自宅で生け直す	
4 .	盛花	自宅で生け直す	
5 .	生花	自宅で生け直す	
6 .	自由花	自宅で生け直す	
7 .	盛花	自宅で生け直す	
8 .	生花	自宅で生け直す	
9 .	自由花	自宅で生け直す	
10 .	盛花	自宅で生け直す	
11 .	生花	自宅で生け直す	
12 .	自由花	自宅で生け直す	
13 .	生花	自宅で生け直す	
14 .	生花	自宅で生け直す	
15 .	生花・まとめ	自宅で生け直す	
教科書	池坊花伝書		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(10%) 授業内課題(50%) その他【まとめ】(40%)		
特記すべき 事項	缺の準備 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の 受 付			

科目	英語（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	ベンカート 塩塚力也	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	保育関係の単語、幼児指導と親に触れ合い関係の文法を数々の形で学んだり、練習したりしてもらいます。特別な課題は英語の幼児用の歌練習、「Mother Goose Rhymes」の音読練習、英語の絵本の選び方と英語の絵本の読み聞かせ方法です。英語で自分の意見の通信は記事読書ジャーナルを書きながら、練習します。 本授業は基礎科目の学習成果（1）に対応する。		
到達目標	保育に役にたつ英語を全面的にレベルアップする。		
学習成果の評価基準	毎時間ごとに課す宿題を評価対象とします。必ず提出してください。 その他、個人インタビューによる会話表現、読書ジャーナルの提出を評価します。 詳細については、1回目の授業時に説明します。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	コース紹介、歌、と絵本調べ、授業反省文書と読書ジャーナルの説明、インタビューの会話と説明、インタビューの予約取り	B5ノート2冊とA4,40ポケットファイルがある。	
2.	マンツーマンインタビューそれぞれ3回あります。「紹介」、「yes/no」、と「うたかMother Goose」。	予約を取って、それぞれの内容の音読練習	
3.	草書体のルール、歌、インタビューの予約取りの続き、ジャーナルの書き方の注意、「疑問形復習」、「yes/no質問練習」	歌練習、教科書15～18を読む。	
4.	歌、Nursery Rhymes、絵本調べの確認、会話、単語：英語の名前の使い方	教科書20、23-4を読む。	
5.	歌、Nursery Rhymes、単語：数字と時間読み、会話、英作	歌練習、教科書26～27を読む。	
6.	歌、Nursery Rhymes、会話と英作、単語：所関係の前置詞	教科書29～32を予習する。	
7.	歌と先生用踊り、Nursery Rhymes、会話、会話問題説明、英作、単語：大きな数	教科書34～37を予習する。	
8.	歌と幼児用踊り、Nursery Rhymes、文法と単語：所の前置詞と「there」形、会話と英作	歌と踊り練習、教科書39と40を読む。	
9.	歌、Nursery Rhymes、文法、英作、と単語：道案内	教科書34～37を予習する。	
10.	歌、Nursery Rhymes、会話と英作2つ、文法：「looks」と「sounds」	歌練習、教科書46と49を読む。	
11.	歌、Nursery Rhymes、会話と英作	歌練習、教科書53-4と57を読む。	
12.	歌、Nursery Rhymes、会話、英作、単語	歌練習、教科書63～68を予習する。	
13.	歌、Nursery Rhymes、会話、文法、宿題の説目と書き方練習	歌練習、教科書71-2を予習する。	
14.	歌とその踊り、Nursery Rhymes、文法、会話、と英作	歌練習、教科書77を予習する。	
15.	歌、単位の取り方の確認、試験範囲の説明	宿題などのプリントを整理して、授業に持ってくる。	
教科書	「A Garden of Children」、Clearbook 40 ポケット（くばりもののため）、「English Songbook」、（和英辞典 またはスマホンに訳すサイトのブックマークがいろいろあります。）		
参考書			
学習成果の評価方法	クラスノート=10%、個人インタビュー=15%、読書ジャーナル=10%、絵本調べ=15%、宿題（テキスト復習等）=15%、定期試験=35%		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	英語	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	ベンカート	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	ペアとグループワークで英会話を練習、発音ドリルとクイズ、英語の歌、Workbook、と読書ジャーナルを使って、学生の英語の実力をレベルアップします。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	単語と文法を復習しながら、英語の日常聞き取りと会話に慣れる。自分の思いと意見を英語で書ける。		
学習成果の評価基準	Workbookとプリント課題への取り組みを評価基準とします。毎授業毎に提出してください。 なお、課題とする新聞読書ジャーナルへの取り組みも評価基準となります。 成績評価方法の詳細については、1回目の授業時に説明します。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	クラスの紹介、英語発音の紹介、ローマ字の復習ABC Song	自分の名前のローマ字を筆記体で書いてみる。	
2 .	Front 母音、ABC Song、発音クイズ紹介、音ノつづりルール、Unit 1(1)	英語発音ドリルP6、7、9、(1)、意味を調べる。	
3 .	発音聞き取り診断試験、If You're Happy,Unit 1(2,Int1,3,5)	Unit 1 (3)、意味を調べる。	
4 .	Unit 1 (7,8,9,10) 発音クイズ、If You're Happy	Unit 1 (7)、意味を調べる。	
5 .	Unit 2 (1,2)、Rounded母音、発音クイズ、She ' ll be Coming	Unit 2 (3)、職業の単語の意味を調べる。	
6 .	Unit 2 (4,5)、発音クイズ、She ' ll be Coming	Unit 2 (4)、意味を調べる。	
7 .	Unit 2 (7,9,10)、発音クイズ、「あ」の関係の母音、She ' ll be Coming	Unit 2 (7)、意味を調べる。	
8 .	Unit3 (2,3)、発音クイズ、She'll Be Coming	Unit 3 (2)、意味を調べる。	
9 .	Unit 3 (6,8,9,10)、発音クイズ、Clementine	Unit 3 (9)、意味を調べる。	
10 .	Unit 4 (2,3,4,6)、発音クイズ、Clementine	Unit 4 (3)、意味を調べる。	
11 .	Unit 4 (7,8,9)、発音クイズ、Clementine	Unit 4 (8)、意味を調べる。	
12 .	Unit 5 (1,2,3,5)、発音クイズ、I've Been Working	Unit 5 (3)、意味を調べる。	
13 .	Unit 6 (2,3,4,7)、発音クイズ、I've Been Working	Unit 6 (3)、意味を調べる。	
14 .	Unit 6 (8,10,11,12)、発音クイズ、I've Been Working	Unit 6 (10)、意味を調べる。	
15 .	発音聞き取り試験、インタビュー試験のスキプトの説明と試験練習し方	英語母音復習	
教科書	New Interchange 1, 5th Ed. StudentとWorkbook、英語発音ドリル、Songs for English Pronunciation		
参考書			
学習成果の評価方法	授業活動報告 (5%) 聞き取りクイズ (10%) Workbookとプリント課題 (25%) 定期試験 (50%) 新聞読書ジャーナル (10%)		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談の受付			

科目	英語	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	ベンカート	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	ペアとグループワークで英会話を練習、発音ドリルとクイズ、英語の歌、Workbook、と読書ジャーナルを使って、学生の英語の実力をレベルアップします。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	単語と文法を復習しながら、英語の日常聞き取りと会話に慣れる。自分の思いと意見を英語で書ける。		
学習成果の評価基準	Workbookとプリント課題への取り組みを評価基準とします。毎授業毎に提出してください。 なお、課題とする新聞読書ジャーナルへの取り組みも評価基準となります。 成績評価方法の詳細については、1回目の授業時に説明します。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	シラバスの確認、発音聞き取り診断試験、二重母音紹介、Old MacDonald、Unit 7 (1,2), Workbookの問題説明	Unit 7 (2)、意味を調べる。母音の復習	
2.	Unit 7 (5,7,9,10,13) 発音クイズ、Old MacDonald	Unit 7 (9)、意味を調べる。	
3.	Unit 8 (1,2,3) 発音クイズ、洋風の道案内紹介、Old MacDonald	Unit 8 (2,3)、意味を調べる。	
4.	発音クイズ、母音+"R"、Old MacDonald、洋風の道案内：住所関係と町の形、道案内の例え、練習	Unit 8 (3)の復習	
5.	発音クイズ、De Camptown Races、道案内練習：聞き取り、伝え、と書き	道案内の目も復習	
6.	発音クイズ、De Camptown Races、和風の道案内(洋風田舎形)の紹介、例え、と書く練習	日本語での道案内を書いてみましょう。	
7.	発音クイズ、De Camptown Races、Unit 9 (1,2,3)	Unit 9 (2)、意味を調べる。	
8.	発音クイズ、De Camptown Races、Unit 9 (4,8,9)	Unit 9 (8)、意味を調べる。	
9.	発音クイズ、二重母音+"R"、Down in the Valley、Unit 10 (2,3) 現在完了形の二種類紹介	Unit 10 (2)、意味を調べる。	
10.	発音クイズ、Down in the Valley、Unit 10 (4,5,7,8)、"for"と"since"と時間表現	Unit 10 (4)、意味を調べる。	
11.	発音クイズ、Down in the Valley、Unit 13 (1,2,3)、食事表現プリント	Unit 13 (1)を読んで、(2)の意味を調べる。	
12.	発音クイズ、Goin' down to Town、Unit 13 (3,5,6,7)	Unit 13 (6)、意味を調べる。	
13.	発音クイズ、Goin' down to Town、Unit 13 (8,9)、Unit 15 (1,2)	Unit 13(6,7)の復習、Unit 15 (2)、意味を調べる。	
14.	発音クイズ、Pop! Goes the Weasel、Unit 15 (3,7,8)	Unit 15 (7)、意味を調べる。	
15.	発音聞き取り試験、Pop! Goes the Weasel、Unit 15 (11)、インタビュー試験のスキプトの説明	英語母音復習	
教科書	New Interchange 1, 5th Ed. StudentとWorkbook、英語発音ドリル、Songs for English Pronunciation		
参考書			
学習成果の評価方法	授業活動報告(5%) 聞き取りクイズ(10%) Workbookとプリント課題(25%) 定期試験(50%) 新聞読書ジャーナル(10%) 成績評価方法の詳細については、1回目の授業時に説明します。		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	英語（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	ベンカート 塩塚力也	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	保育関係の単語、幼児指導と親に触れ合い関係の文法を数々の形で学んだり、練習したりしてもらいます。特別な課題は英語の幼児用の歌練習、英語の絵本の選び方、と英語の絵本の読み聞かせ方法です。英語で自分の意見の通信は記事読書ジャーナルを書きながら、練習します。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	保育に役にたつ英語を全面的にレベルアップする。		
学習成果の評価基準	毎時間ごとに課す宿題を評価対象とします。必ず提出してください。 その他、個人インタビューによる会話表現、読書ジャーナルの提出を評価します。 詳細については、1回目の授業時に説明します。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	英語II紹介、歌、絵本読み聞かせの課題の説明、前期復習課題説明	後期のジャーナルボーナス、前期中練習（音読）	
2 .	歌と単語、会話、文法と英作、宿題の説明、絵本読み聞かせの予約取りが始める。	歌練習、絵本の希望リストを提出してくる。	
3 .	絵本読み聞かせ発表、指定された期間に受けなかったら、遅れ、12月末まで合格必要、受け直しを何回もかまいません。	決めた英語の絵本の内容の準備と発表練習	
4 .	歌、文法、会話、英作	歌練習、教科書を予習する。	
5 .	歌、会話と英作2つ、単語	歌練習、教科書を予習する。	
6 .	歌、文法、会話、英作	教科書を予習する。	
7 .	歌、会話、単語	歌練習、前期の幼児語メモを復習、教科書を予習	
8 .	歌、会話、英作、と単語	教科書を予習する。	
9 .	歌と遊び説明、会話と英作2つ	歌練習、疑問文法「have」復習と教科書を予習する。	
10 .	歌、文法、会話、単語、英作2つ	教科書を予習する。	
11 .	歌、文法、会話、宿題の説明	教科書を予習する。	
12 .	歌と遊びの説明、会話と英作、文法と単語、宿題の説明	「English Songbook」24ページと教科書を予習する。	
13 .	歌、会話、読み理解の説明、練習、とその宿題の説明	教科書を予習する。	
14 .	歌、聞き取り練習（定期試験に向かって）	読み理解内容を復習する。	
15 .	歌、会話、試験範囲説明	歌練習、教科書を予習する。。	
教科書	「A Garden of Children」、Clearbook 40 ポケット（くぱりもののため）、「Songs for English Pronunciation」		
参考書	和英辞典またはスマホに訳すサイトのブックマークはお勧め		
学習成果の評価方法	クラスノート=10%、読書ジャーナル=10%、絵本読み聞かせ=35%、宿題（テキスト復習等）=15%、定期試験=30%		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	保健体育（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛・橋本真理子	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	年齢や体力、目的に応じて主体的に運動やスポーツに親しむことは、明るく元気でいきいきとした生活を送るうえで大変重要である。本授業では運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足や、爽快感、達成感、他者との連帯感等、精神的な充足、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図るための理論を中心に学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	自己の身体や体力・運動能力の状況を知り、生涯を通じて主体的かつ継続的な運動・スポーツを实践あるいは支援することに結び付けられるようになる（知識）。また、運動やスポーツを通して身に付けた応用力をこれからの社会生活に活用することができる（技能）。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取組み態度（主体性やグループワークなど）、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格（C判定以上）となる。		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション（授業内容についての説明）	予習：シラバスを読み授業準備をする（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
2 .	身体活動・運動・（保健）体育・（競技・生涯・障害）スポーツとは	予習：用語の違いについて考える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
3 .	屋外で身体を動かす意義とは	予習：屋外運動の意義について考える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
4 .	体力・運動能力について（理論）	予習：体力・運動能力の要素について調べる（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
5 .	体力・運動能力について（実践）	予習：体力・運動能力の要素について調べる（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
6 .	体力・運動能力について（測定結果の振り返り）	予習：自己の身体について考える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
7 .	継続的な身体活動について	予習：これからの生活について考える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
8 .	季節に応じた運動と安全管理について	予習：安全管理と処置について考える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	使用しない		
参考書	適宜、資料等を配布する		
学習成果の評価方法	受講態度（40%）、授業内課題（30%）、小テストおよびレポート（30%） レポート等は、フィードバックしたうえで返却するが、念のためコピーをとっておくこと		
特記すべき事項	授業内容は状況に応じて変更する場合があります 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所および研究室にて受け付ける		



科目	保健体育	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	年齢や体力、目的に応じて主体的に運動やスポーツに親しむことは、明るく元気でいきいきとした生活を送るうえで大変重要である。本授業では運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足や、爽快感、達成感、他者との連帯感等、精神的な充足、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図るための理論を中心に学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	自己の身体や体力・運動能力の状況を知り、生涯を通じて主体的かつ継続的な運動・スポーツを实践あるいは支援することに結び付けられるようになる(知識)。また、運動やスポーツを通して身に付けた応用力をこれからの社会生活に活用することができる(技能)。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取組み態度(主体性やグループワークなど)、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格(C判定以上)となる。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション(授業内容についての説明)	予習: シラバスを読み授業準備をする(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
2.	身体活動・運動・(保健)体育・(競技・生涯・障害)スポーツとは	予習: 用語の違いについて考える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
3.	屋外で身体を動かす意義とは	予習: 屋外運動の意義について考える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
4.	体力・運動能力について(理論)	予習: 体力・運動能力の要素について調べる(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
5.	体力・運動能力について(実践)	予習: 体力・運動能力の要素について調べる(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
6.	体力・運動能力について(測定結果の振り返り)	予習: 自己の身体について考える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
7.	継続的な身体活動について	予習: これからの生活について考える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
8.	季節に応じた運動と安全管理について	予習: 安全管理と処置について考える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	使用しない		
参考書	適宜、資料等を配布する		
学習成果の評価方法	受講態度(40%)、授業内課題(30%)、小テストおよびレポート(30%) レポート等は、フィードバックしたうえで返却するが、念のためコピーをとっておくこと		
特記すべき事項	授業内容は状況に応じて変更する場合があります 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所および研究室にて受け付ける		

科目	体育実技（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛・橋本真理子	授業形態 単位数	実技 1単位
授業概要	運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足を図るとともに、爽快感や達成感、他者との連帯感等、精神的な充足も図る。また、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図る。併せて、子どもとの関わりにつながる運動実践について学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	運動・スポーツの意義や役割、効果等について理解することができる（知識）。そのための理論と実践方法、支援方法を中心に学び、生涯を通じて主体的かつ継続的に運動・スポーツが実践あるいは支援できるようになる。種目の技術的な向上とともに、運動・スポーツを通してより良い人間関係の構築を目指すようになることができる（技能）。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取組み態度（主体性やグループワークなど）、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格（C判定以上）となる。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	ガイダンス・レクリエーション	予習：シラバスを読み授業準備をする（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
2.	リズムダンス（基本動作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
3.	リズムダンス（基本動作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
4.	リズムダンス（応用動作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
5.	リズムダンス（創作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
6.	リズムダンス（創作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
7.	リズムダンス（発表）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
8.	リズムダンス（発表）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
9.	からだ遊び（移動性・平衡性：鬼ごっこ等）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
10.	からだ遊び（移動性・操作性：跳び箱、マット、鉄棒等）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
11.	からだ遊び（操作性：ボール、縄、フープ等）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
12.	からだ遊び（伝承あそび）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
13.	集団型スポーツ：バレーボール	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
14.	集団型スポーツ：バスケットボール	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
15.	まとめ（ミニ運動会）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：本時の内容を振り返る（30分）	
教科書	なし		
参考書	適宜、資料を配布します		
学習成果の評価方法	受講態度（60%）技能およびレポート課題（40%）		
特記すべき事項	指定の服装や体育館シューズの準備。授業内容は状況に応じて変更する場合があります 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所あるいは研究室にて受け付ける		

科目	体育実技	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	実技 1単位
授業概要	年齢や体力、目的に応じて主体的に運動やスポーツに親しむことは、明るく元気でいきいきとした生活を送るうえで大変重要である。本授業では実践を通して運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足を図る。また爽快感や達成感、他者との連帯感等、精神的な充足も図る。更には、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図る。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	運動・スポーツの意義や役割、効果等について理解する。そのための理論と実践方法、支援方法を中心に学び、生涯を通じて主体的かつ継続的に運動・スポーツが実践あるいは支援できるようになる。種目の技術的な向上よりも、運動・スポーツを通してより良い人間関係の構築を目指す。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取り組み態度(主体性やグループワークなど)、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格(C判定以上)となる。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション(授業内容についての説明)	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
2.	レクリエーション	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
3.	体力・運動能力測定	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
4.	体力・運動能力測定 ・ふりかえり	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
5.	個人型スポーツ: バドミントン (基本動作)	予習: バドミントンについて調べる(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
6.	個人型スポーツ: バドミントン (スキルアップ)	予習: ルールを把握する(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
7.	個人型スポーツ: バドミントン (試しのゲーム)	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
8.	個人型スポーツ: バドミントン (本ゲーム)	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
9.	集団型スポーツ: バレーボール (基本動作)	予習: バレーボールについて調べる(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
10.	集団型スポーツ: バレーボール (スキルアップ)	予習: ルールを把握する(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
11.	集団型スポーツ: バレーボール (試しのゲーム)	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
12.	集団型スポーツ: バレーボール (本ゲーム)	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
13.	集団型ニュースポーツ : キンボール	予習: ニュースポーツについて調べる(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
14.	集団型ニュースポーツ : ユニホック	予習: ニュースポーツについて調べる(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
15.	レクリエーションalスポーツ(ミニ運動会)	予習: 体操やストレッチ等で体調を整える(30分) 復習: 本時の内容を振り返る(30分)	
教科書	なし		
参考書	適宜、資料を配布します		
学習成果の評価方法	受講態度(60%) ルール理解(20%) 技能およびレポート課題(20%)		
特記すべき事項	運動できる服装(ジャージが望ましい)と体育館シューズの準備 授業内容は状況に応じて変更する場合があります		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所あるいは研究室にて受け付ける		